

週刊

愛知民報

2022年
2月13日
第2573号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 F A X (052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可



痴漢なくせ

共産党県委
名古屋市議団

市交通局に申入れ

日本共産党愛知県委員会と
同党名古屋市議団は4日、「受
験シーズンにおける痴漢加害
の防止と被害者の救済に関す
る緊急申し入れ」を名古屋市
交通局長に提出しました。す
やま初美党県副委員長(参院
愛知選挙区予定候補)、田口
一登、江上博之、岡田ゆき子
の各市議らが参加しました。
要望事項は、中学校、高等
学校、大学などの受験シース
ンに痴漢を起こさせないよ
う、市営地下鉄で駅係員の増
員、車内の巡回警備、警察官
による巡回、アナウンスや電
光掲示板などの注意喚起な
ど、具体的な取り組みをおこ
なうこと▽痴漢被害に遭遇
し、試験に遅刻せざるを得な
くなった場合、地下鉄や警察
において証明書の発行など救
済措置を講じること▽受験機
会を保障するよう中学校、高
等学校、大学などに働きかけ
ること▽痴漢・盗撮被害の実
態調査など。

市交通局は県警と協力して
駅係員や警察への相談を促す
アナウンスを流しています。

豊橋鉄道にも
豊橋市では同日、しもおく
奈歩県議候補、斎藤啓東三地
区委員長(豊橋市議)が豊橋
鉄道(渥美線および市内線を
運行)に同趣旨の申し入れをお
こないました。

コロナ施策拡充を 愛労連がただ議員に申入れ

愛労連からの要請書を受けとる、ただ良介参院議員左
端)116日、名古屋市



日本共産党の、ただ良介参院議員(比例
予定候補)は6日名古屋市中
区内で、愛労連(愛知県労働組合総連合)と
新型コロナウイルス対策にか
かわる施策拡充を求め
る要請を受け懇談しま
した。

愛労連側からは矢野
彩子愛知県医療介護福
祉労働組合連合会書記
長、尾崎俊介全国検数
労働組合連合名古屋支
部委員長(ともに愛労
連幹事)、小松民子愛
知県社会保険推進協議
会事務局長らが出席し
ました。共産党側から
は、すやま初美県副委
員長(参院愛知選挙区
予定候補)も同席しま
した。

親の休業に対する助成
金の問題で矢野氏は
「会社側が手続きを面
倒がってほとんど利用
されていない。有休か
欠勤扱いで処理されて
いるのが実態」と制度
の周知・利用促進を求
めました。最低賃金の
問題で尾崎氏は、「コ
ンテナ船が足らず荷物
が渋滞し海上運賃が高
騰している。船会社の
儲けが労働者に還元さ
れていない。全国一律
最賃の実現で交通運輸
労働者が潤う」と強調
しました。小松氏は
「家族や本人任せにす
る現行の介護保険制度
の抜本見直しが必要」
と述べ、中央社保協な
どが呼びかけている
「新しいのち署名」請願
の紹介を求めました。

善戦健闘 氏 しまおく

共産党

愛知県議豊橋市区補欠選挙

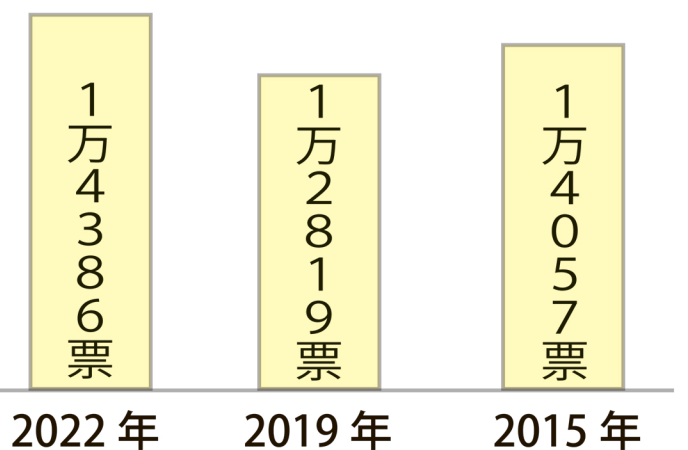
選挙結果を受けあいさつする、しまおく候補116日深夜、豊橋市



昨年12月に公明党
県議が突然辞職し、
2020年10月の豊橋
市長選立候補に伴う県
議辞職とあわせて欠員
が2になったことによ
る愛知県議補欠選挙
(豊橋市区、被選挙数
2、立候補3、投票率
19・87%)で、日本共
産党の、しまおく奈歩
候補は1万4386票
獲得しました(得票率
25・04%)が、3位で
及びませんでした。

選挙には、無所属・
新政あいち推薦の候補
と、減税日本公認・愛
知維新の会推薦の候補
と日本共産党の、しま
おく氏が立候補。当選
は無所属、減税の2氏
でした。

しまおく奈歩候補の県議選得票



2015年県議選の得
票1万4057票、得
票率12・76%を上回り
ました。低投票率と
なったことで善戦健闘
しました。

今回の県議補選は、
全国唯一日本共産党議
員がいない愛知県議会
で議席空白を克服し、
大村愛知県政言いな
りて県民要求が届か
ない「オール与党」議
会を変えようと、積極
論戦がおこなわれまし
た。しまおく氏は、「コ
ロナ対策最優先の県政
に」と、ワクチン3回
目の迅速接種、希望者
全員へのPCR等検査
の実施、宿泊療養施設
の大幅確保などコロナ
から県民の命と暮らし
を守る緊急要求を前面
に押し出しました。ま
た、県独自の給付金奨
学金制度の創設、東三
夏地方選勝利に向け決
意を表明しました。

河地区への性暴力被害
者ワンストップ支援セ
ンターの設置、
2030年までのCO
2の最大60%削減、施
設園芸への燃料費補助
拡充、コミュニティバ
スへの県補助など県民
要求に根差した政策を
掲げました。

結果を受け、しまお
く氏は、「高校生の時
に性暴力被害相談窓口
のカードを受取ったか
ら、友人に紹介するこ
とができた」という女
性の声を紹介し「県民
の願いが届く県政の実
現をめざして引き続き
がんばりたい。コロナ
対策の申し入れも、す
やま初美参院愛知選挙区
予定候補とともににお
こなっていく」と話し、
夏の参院選、来年の統
一地方選勝利に向け決
意を表明しました。